

日用品の露店登録 配給品で販賣してはならぬ

三月一日から生活必需品は高い開値から限界価格へ切り下げられる、これにともない露店商の店頭も従来より開値から明らかな限界新価格の呼買に切り換へられ、開市場と新開生活者とのつながりの大ききだけに其健全な育成が大切となるので商工省では去月廿八日次の通り露店商の取扱ひに就て左の通牒を發した。

一、健全な露店商の育成組織を計るために地方官令にもとづく免許製度を新開に實施して公認の私設市場に育成させる、差當つては現在の健全な露店営業のみを残して此を登録させる。
二、免許を受けた露店商をして同業組合を組織させ、組合の統制規則などにより出店者の制限、販賣物の資の制限統制価格の確守、保安衛生等の目的にあたらせる。
三、生必需品のうち限界価格枠に入る三號物資以外の一、二號品の販賣については現行の配給消費統制規則により繊維製品、紙及マツチの三品目につき販賣を禁止する、従つてこの三品目以外の一、二號品については公定價格開値の一齊取締は經濟警察

地方公共団体等の 支拂規則公布施行

大藏省では金融緊急措置の實施に伴ひ國または地方公共団体の支拂なども右措置に準じて取扱ふこととし、これが要領を先月廿一日發表したが、今この取扱ひを法制化し國又は都道府縣廳其他地方公共団体支拂等規則を去る、二日付で公布即日施行した、本規則の要領は、國または地方公共団体の現金支拂または現金以外の封鎖支拂にあらざる支拂は、正のみに限定し其他はすべて封鎖支拂とする点にある、これに關聯して金融緊急措置令施行規則の一部改正も同時に施行した。

臨時財産申告の控は手元に 契印がないと無効

日本三月三日からはじまつた臨時財産申告の申告について、五日大藏省から次の諸注意四、三日午前〇時における貯金現在高欄には計算しない、現在高が一通五千圓以下の貯金申告は申告しなくてよい、今度の各種申告事項は後日財産税個人財産増加必用になるので申告者は必ず其控へをどつておくこと、臨時財産申告書第一表の預貯金は銀行其他本邦にある店舗の預貯金となつてゐる分はすべて申告を要する、本邦外の店舗に預入れたものでも二日までに本邦内の店舗に付け替へた分は申告する

對する公租公課其他の債務の支拂を封鎖支拂による場合受入人の都合もあり小切手または郵便為替證書を以てすることとする、國または地方公共団体の所持する債券の新券との引換は行はず全額豫金せしめることとする、三月三日現在の政府小切手前出金支拂通知書など國又は地方公共団体を債務者とする支拂指圖はすべて金融機關に對する預貯金となすべきこととしこの預貯金は封鎖預貯金となされる、一枚の額面五十圓以下の國債社債は一人で何枚持つてゐても申告不要、八、三日當日現在する配當金領收證、信託收益金額收證は申告を要する、九、地方団体の發行するいはゆる金券も申告を要する、十、寶藏、勸業債券、貯蓄債券など當籤金額増金のつづものは二日以前の當籤金などで一件千圓以上のものは申告を要する、十一、船員が乗組中の船舶に保管してある通帳、證券を提出して申告するときは船長の發行する居住證明證に代へ得る、十二、申告済證書を通帳證書類に貼りつけたときは必ず金融機關の印章で契印すること、契印がないと無効となるから必ず申告者も注意すること

立候者氏名

大井川幸隆	社	新	川原宏	社	新
長島菊苗	無	新	八百板正	社	新
内正一	自	新	山森榮三郎	無	全
小島龜太郎	東民自治	新	新田亮	新日本	全
渡邊房雄	無	新	佐々木莊治	無	全
三上秀雄	自	新	村井八郎	無	全
佐藤元治	進	新	八代義定	無	全
風間誌一郎	日本協同	新	中野寅吉	自	全
坂本福義	無	新	清見清見勸勞農民	全	全
山下春江	無	新	鈴木義男	社	全
芳賀壽司	無	新	松盛治	無	全
黒川ちか	無	新	渡邊鐵太郎	無	全
日野定利	共	新	大越軍三	無	全
青澤國雄	無	新	遠山せき	無	全
鶴川千里	無	新	佐伯健	無	全
志田秀	無	新	平田一郎	農本	全
菅野善右衛門	元	新	宮家喜三	進	全
山口慶吾	青年國民	新	宗像考三	自	全
石井鐵郎	無	新	鈴木要助	農本	全
菊地真衛	新日本	新	鈴木周次郎	進	全
鈴木修一	無	新	折笠勝雄	自	全
川田昌孝	進	新	安部吉太郎	自	全
原孝吉	自	新	折笠勝雄	自	全
大内一衛	自	新	折笠勝雄	自	全
神原千代	無	新	折笠勝雄	自	全
宗像徳彌	全	新	折笠勝雄	自	全
荒木武行	進	新	折笠勝雄	自	全
遊佐喜市	無	新	折笠勝雄	自	全
大和田義榮	自	新	折笠勝雄	自	全
新妻清一郎	日連	新	折笠勝雄	自	全
小松良甚	全	新	折笠勝雄	自	全
大井川五郎	日本青全	新	折笠勝雄	自	全
小丸善雄	進	新	折笠勝雄	自	全

釜屋
電話九番九番